

福島大学教職大学院で一緒に学びませんか？



Q 教職大学院ではどんなことができるのですか？

A 自分の悩みや課題を研究テーマに、じっくりと時間をかけて解決の糸口を探ることができます。講義で学ぶだけでなく、学校参観や視察をしたり、実習をしたりすることができます。自分の学びたいことがたっぷり学べます。

Q 現職派遣で学ぶメリットは何でしょうか？

A 人脈が広がり、新たな知見を得ることができること。今後どんな教師でありたいのか、自分のキャリアについて考えることもできました。これは、今後の教員人生の強みになると思います。

Q 自分の居住地から教職大学院に通って学ぶことは可能でしょうか。

A 大学院の1限開始時刻は8時40分です。連携協力校での実習開始時刻はその学校の始業時刻となります。連携協力校は福島市、川俣町、伊達市、二本松市、大玉村の学校になる予定です。現職派遣院生の中には、郡山市、須賀川市、白河市、いわき市などから通学している院生もいます。

福島大学大学院教職実践研究科

福島大学公式キャラクター
めばえちゃん

教職大学院便り

編集:教職実践研究科
M2猪俣 北田 M1脇坂

令和6年6月3日 発行 NO5

Q 子育てと教職大学院での学び、両立できますか？

A 現職派遣院生の中には子育て世代がたくさんいます。現職の時と同じように、両立の大変さはありますが、我が子と向き合う時間も確保しながら学ぶことができます。

Q 現職派遣の大学院生に直接話を聞く機会がありますか？

A 福島大学では令和6年8月9日に「教職実践福島ラウンドテーブル」を開催します。現職派遣院生や大学教職員と直接会って話をすることができます。教職大学院にご興味のある方はご検討ください。(詳細は裏面)

今月、福島大学大学院より各学校に教職大学院案内が送付されております。ご興味のある方はぜひご覧いただき、管理職の先生にご相談してみてください。また、教職大学院ホームページもあります。参考にどうぞ。



教職大学院便り

編集:教職実践研究科
M2 猪俣 北田

令和6年6月3日 発行 NO5



ラウンドテーブル2024 ご案内

福島大学教職大学院では「学び続ける教師コミュニティ」「学び合うコミュニティ」を創ることをねらいに、年2回「教育実践福島ラウンドテーブル」を開催しています。午前の部は基調講演、午後の部は少人数のグループに分かれ、日々の教育活動や教育に関して感じていることや課題、悩みを自由に語り合います。

ハイフレックス型での開催で、参加費無料。どなたでもご参加いただけます。申し込みについては近日、教職大学院ホームページに掲載されます。

現職派遣院生、大学院OB・OG、大学教職員も参加します。ぜひ教職大学院の話についても、お気軽にお聞きください。

【2024夏】2024年8月9日(金) 10:00～16:00

基調講演

「ウェルビーイングの考えを取り入れた学校づくり」(仮)

武蔵野大学ウェルビーイング学部 教授 秋山美紀先生



詳しくは
こちら

【2025春】2025年2月15日(土) 10:00～16:00

基調講演

「学校・家庭・地域が連携した発達の特性がある子どもへの支援」(仮)

立正大学名誉教授 中田洋二郎先生

教職大学院について知りたいときは...

教職大学院の情報は
こちら↓



入試情報は
こちら↓



<お問い合わせ先>

福島大学 人間発達文化学類 支援室

Mail: ningen@adb.fukushima-u.ac.jp

Tel: 024-548-8103

